については8図版が最新の生態写真と差し替えられている．訂正・加筆された部分のおもな内容は次の通りである．

第1リスト（必要ある科・属・種・命名者の変更 (1)〜(4) を行い，俗名・図・種の記載内容はオリジナルのままとする）

(1) 分類学的位置の変更—主に科・属の概念の変更
(2) 種名の変更—新参同物異名と新種の追加
(3) 種名の語尾綴りの変更—1985年版（第3版）の国際動物命名規約に基づく変更
(4) 命名者の変更—原記載に基づく種の異動との関連による

第2リスト

初版に記載した種（572種）に，58種の新分布記録種と33種の新種を追加

第3リスト（文献）

第1, 2リストで扱った種についての102件の引用文献

本著の特徴は，両著者による1955年から始まったバハマ海域の魚類調査と膨大な採集標本に基づくものであり，ある意味では分類学を専門とする研究者が自ら潜水採集と研究発表という二本立ての作業による成果といえる．今では普通のように思われるこれら徹底した"フィールドワークとデスクワークの同調"のはしりではなかったのだろうか．出版企画ができたあとの8年間で，558フィールドの調査と567種の標本採集とリストの作成，その期間中にも関連した35論文を著している．両著者は「全く生い立ちがちがい，親子ほどの年齢差があるにもかかわらず，魚を堪能して海面から上がったときの二人の存在は全く同一人物のようであった」という Chaplin 氏のご子息のはしがき（第2版）から，チームワークに支えられたこの著書の真価がうかがえる．当時研究に際して，SCUBA による深所潜水と採集用薬品 "Rotenone" の併用を二人に勧めたのは，彼の John E. Randall だったというのも頷ける話である．James E. Böhlke の人物像や業績については，Proc. Acad. Nat. Sci. Philadelphia, 1983(135) と Copeia, 1983(3) に紹介されている．

（林 公義 Masayoshi Hayashi：〒238 神奈川県横須賀市深田台95 横須賀市自然博物館）

図書紹介・New Publications

魚類学雑誌
41(2): 229-230, 1994

□魚類分類学・進化学

Indo-Pacific Fishes, No. 21. Revision of the Genus *Luzonichthys* (Perciformes: Serranidae: Anthiinae), with Descriptions of Two New Species.—J. E. Randall and J. E. McCosker. 1992. 21 pp., 2 pls. ISSN 0736-0460. ハワイの Bishop Museum の John E. Randall が編集している本シリーズも20号を越えた．サンゴ礁魚類を中心として，インド・太平洋の魚類の分類を課題とした本シリーズは，豊富なカラー写真を用いた，特異な出版物である．Randall の出版物という傾向はあるが，情報量は豊富である．サンゴ礁魚類に興味のある会員には，購入をお勧めする．購入希望者は Randall に直接申し込めばよい．(KM)

Indo-Pacific Fishes, No. 22. Revision of the Cardinalfish Genus *Cheilodipterus* (Perciformes: Apogonidae), with Description of Five New Species.—O. Gon. 1993. 59 pp., 5 pls. ISSN 0736-0460. 著者の Gon はテンジクダイ科の研究者として知られているが，その一方，南大洋の魚類の研究も行っている．本書ではヤライイシモチ属の分類学的再検討を行い，15種を認めている．(KM)

Indo-Pacific Fishes, No. 23. Revision of the Indo-Pacific Gobiid Fish Genus *Valenciennea*, with Descriptions of Seven New Species.—D. F. Hoese and H. K. Larson. 1994. 71 pp., 6 pls. ISSN 0736-0460. 本書ではハゼ類の研究で有名な Hoese と Larson がクロイトハゼ属の分類学的再検討を行っている．扱われた16種のうち，7種が新種である．(KM)

Fishes of the World, 3rd ed.—Joseph S. Nelson. 1994. John Wiley & Sons, New York, USA. 600 pp. ISBN 0-471-54713-1. 1984年に出版された第2版が11年振りに改訂された．著者の作成したパンフレットには，第2版に比べてより厳密に系統関係を扱ったとのコメントがある．彼の認める科（現生）の数は445から482に増

えた．科ごとに線画と注釈がつくという基本的なスタイルは変わらないが，装丁はずいぶん変わった．第2版にはあった科ごとの分布図は削除された．他にも，1993年までの魚類系統分類学に関する情報は非常によく網羅されているし，それらはわかりやすく図などに示されている．魚類学者必携といっても過言ではない．(MM)

□分類学・進化学一般

遺伝子が語る君たちの祖先—分子人類学の誕生．—長谷川政美．1992．科学・技術の最前線 6．あすなろ書房，東京．197 pp. ISBN 4-7515-1616-7．¥1,300（税込）．

DNA に刻まれたヒトの歴史．—長谷川政美．1993．岩波書店，東京．vi＋131 pp. ISBN 4-00-007404-0．¥1,100（税込）．いずれもヒトを中心とした分子系統学の現状を知るうえでの格好の読み物．著者の説得力のある語り口にはまってしまうと，最節約法も形態に基づく系統学も影が薄くなる．分類学の分野でもこういう青少年向けの本が是非必要と思われる．(MM)

動物集団の遺伝学．—野澤　謙．1994．名古屋大学出版会，名古屋．iii＋329 pp. ISBN 4-8158-0231-9．¥6,695（税込）．集団遺伝学の教科書．おもに人類・家畜・野生哺乳類が例として取り上げられている．(TK)

□生態学・行動学一般

The Evolution of Life Histories.—S. C. Stearns. 1992. Oxford University Press, Oxford, UK. xii＋249 pp. ISBN 0-19-857741-9. ¥5932（税込）．生活史の進化に関する入門テキスト．基本的進化モデル，成熟サイズ，子の数と大きさ，繁殖期間と老化などを扱う．(TK)

The Evolution of Life Histories: Theory and Analysis.—D. A. Roff. 1992. Chapman & Hall, New York, USA. xii＋535 pp. ISBN 0-412-02381-4 (cloth), ISBN 0-412-02391-1 (paper). ¥7,704（paper, 税込）．生活史の進化理論と実例．扱うテーマは前著とほぼ同じ．(TK)

Coral Reef Ecology. (Ecological Studies 102).—Y. I. Sorokin. 1993. Springer-Verlag, Berlin, Germany. x＋465 pp. ISBN 3-540-56427-6, 0-387-56427-6. ¥29,870（税込）．サンゴ礁の環境条件，プランクトン・藻類・ベントス・魚類・サンゴの生態，サンゴ礁生態系とその保護など．魚類については1つの章（35頁）が当てられ，おもに摂餌生態と群集生態が扱われている．(TK)

An Introduction to Behavioural Ecology, 3rd ed.—J. R. Krebs and N. B. Davies. 1993. Blackwell, London, UK. xii＋420 pp. ISBN 0-632-03546-3. ¥5,150（税込）．定評のある行動生態学入門のテキストの第3版．やや大判になり，欄外にキーワード（またはまとめの文）も示され，大変読みやすくなった．比較法・DNA フィンガープリントの利用・寄生者と宿主の共進化・性淘汰・コミュニケーションなどに関する最近の知見が追加されている．なお，第2版については翻訳がある（本誌 40 巻，p.122 参照）．(TK)

改訂版　動物の社会—社会生物学・行動生態学入門．—伊藤嘉昭．1993．東海大学出版会，東京．ix＋164 pp. ISBN 4-486-01259-3. ¥2,266（税込）．性淘汰および真社会性の昆虫・げっ歯類に関する新知見と，最近でた主な参考文献が追加されている．また「おわりに」に代えて，竹内久美子の「社会生物学的」著作に対する批判が述べられている．(TK)

□魚類一般

魚が語る地球の歴史．—多紀保彦．1993．技報堂出版，東京．153 pp. ISBN 4-7655-0224-4．¥1,545（税込）．淡水魚の分布・系統に基づく生物地理学．とくに東南アジアについては，著者自身の長年にわたる研究成果が，著者独特の筆致によって分かりやすく解説されている．生物地理学の入門書であると同時に，今後の淡水魚の研究について，多くの示唆がなされている．(HK)

Israel Jounal of Zoology, Vol. 39, No. 4.—A. Baranes, ed. 1993. 402 pp. ISSN 0021-2210. US$39.00．本書は1993年にイスラエルで開催された紅海北部の深海魚に関するワークショップで発表された論文とその際に採集された標本に基づいた論文を収録している．収録されたのは9論文で，以外と数は少ないし，浅海性魚類も取り扱われていて，ワークショップのまとめとしては，いささかまとまりがない．(KM)

□その他

若い研究者のための上手なプレゼンテーションのコツ．—『化学』編集部（編）．1993．『化学』11月号別冊．化学同人，京都．192 pp. ISSN 0919-2670. ¥2,000（税込）．総勢27人の分担執筆により，論文の書き方，口頭発表・ポスター発表のやり方，パソコン（Mac）の利用などにおけるコツを紹介する．(TK)